

MONTHLY ボックス席

日本アイ・ティ・エフ「レディースセミナー」 「紙芝居」タッチでコーティングを解説!

日本アイ・ティ・エフ(本社=京都市南区久世殿城町、芝原和人社長)は9月9日、大阪市中央区の住友ビルで、6回目となる「レディースセミナー」を開き、約30名が参加した。

2011年から続く同セミナーは、商社・販売店の内・外勤女性社員を主な参加者とし、「コーティングとは?なぜ必要な?どこに使われている?」といった疑問を、前半・後半に分け、わかりや

すく解決する。

その成果は最後に、クイズ形式での設問により採点される若干の厳しさはあるものの、休憩時間のスイーツバイキング、クイズでの得点上位者への景品といったお楽しみもある恒例行事となっている。

プログラムに先立ち菅沼直敏常務は、キヤノンのセル生産方式への転換や、資生堂のミネラルウォーター「肌水」の話を引き合いに

出しながら、「ちょっとした気付が、意外なビジネス展開になる」旨を、セミナー参加の意義につなげ、あいさつとした。

菅沼常務から今回のセミナー内容を、「ちょっと変わったスタイルで」と紹介され始まった進行は「紙芝居」タッチ(写真)。例年の進行は同社の女性社員が務めるが、今回は男性社員も総出での演出となった。

プログラムは会社紹介、業務内容、「表面処理ってなに?」から、「ITF劇場」と銘打ち、同社が高いシェアを誇る DLC コーティングをはじめとした各種コーティングの特長、要求される性能、適用例



などを、「樹脂・ゴム部品編」「工具・金型編」「自動車部品編」として紹介した。

なお同社は、こちらも年末恒例となっている、「技術セミナー」を、11月11日に大阪北区の梅田スカイビルにて開催を予定している。

ミツトヨ 新「M3 Solution Center Hiroshima」 新生ショールームでオープン展示会を開催

ミツトヨ(本社=川崎市高津区坂戸、中川徹社長)は9月1~3日の3日間、広島事業所内(呉市)にて、リニューアルしたショールーム「M3 Solution Center Hiroshima」のオープン展示会を開催した。

新ショールームは、広島事業所の再開発の一環として、旧事務棟を建て替え、従来のショールームを拡張、一新した格好になる。

市場動向に応じた提案ゾーンを常設

中央部には、いわゆるテーマゾーンとして「Future Solution Zone」(写真)を配し、ミツトヨの最先端測定機器を市場動向に応じた内容で提案しているのが大きな特長。

現在は、「IoT/スマートファクトリの提案 多品種少量生産にも対応可能な完全自動測定システム」として、人とロボットが同じ作業

空間をシェア 棚レスでロボット応用計測を実現、生産性を追求したスマートファクトリ測定システムではロボットに眼とAIを搭載した次世代型ロボットシステムの使用、また稼動状況の見える化(設備稼働状況のリアルタイム遠隔監視)といった内容を提案している。

中国・四国地区のユーザーに向け、単に見るだけのショールームではなく、計測全般に関する幅広い相談や計測に関する課題を商品の実演を通じて解決する場として、形状測定機、座標測定機 試験・計測機器、測定工具・計測システム、画像測定機、光学機器、校正機器、精密センサの各ゾーンを



常設している。

会期中の来場者数は当初、800名を見込んでいたものの技術セミナー(広島事業所・加納孝文所長による「形状測定機の規格動向と商品展開」など)や工場見学(呉生産部から郷原生産部と志和生産部へバス移動)の事前予約だけで900名を超える盛況ぶりを見せた。

切削工具用超硬丸棒

KF カーバイドジャパン株式会社
〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-8 TAIRINビル5階 TEL.06-6228-1088 FAX.06-6228-1057
<http://www.kfcarbidejapan.com> www.german-carbide.com



K5UF

コバルト5%炭素繊維複合材料向けグレード

NEW



JIMTOF
2016
2016年11月17日~11月22日
東7ホールE7064

MONTHLY ボックス席

「自動認識総合展」&「国際総合物流展」

エフテクトのリーディングデバイスに脚光

9月14~16日、東京ビッグサイトにて、第18回「自動認識総合展」が開催され、3日間で27,766人が来場した。

エフテクト(関東オフィス=千葉県習志野市、関西オフィス=大阪市淀川区)は、業界注目のUHF帯RFタグ高出力リーディングデバイス『エフテクトゲート』(写真①)『エフテクトカード』を引っさげ初出展し、脚光を浴びた。

ICタグ付き商品をゲート内の特

殊環境下に通過させる、あるいはピッキング商品をカートに投入することで、対象商品を高い精度で読み取り(出荷指示突合し)、実用機器・システムの具現化を推進する。なお、素材にはCFRPも使用されている。

すでに、テーマパーク運営会社や外資系ソフトウェア会社の日本倉庫での引き合いがあるという。

また会期中は同時に、第12回「国際総合物流展」も開かれ(9

月13~16日)、4日間の来場者数は前回を2万人以上超える152,653人が訪れた。

もりや産業(本社=大阪市城東区)のブースでは、3つのプレゼンテーションが繰り返され、厚手で丈夫なフィルムを製品に被せ、熱風でシュリンクさせる梱包方法では、工作機械、金型や金属製品の長期保管やサビ対策に最適である旨などが強調された。

この「大型シュリンク包装」(写真②)はメイン展示のひとつとなつたが、物流展という性格上、や



はり注目度が高かったのが、「ワンウェイ使いの紙パレット」であり、木・金属・プラスチック製各パレットとの違いがPRされた。





高性能と経済性をひとつの工具で実現

コロミル745. Made for Milling.

sandvik.coromant.com/madeformilling

JIMTOF 2016
2016年11月17日～11月22日
【小間番号】西1ホール W1021

技術相談フリーダイヤル 0120-350-930(月～金)
<http://www.sandvik.coromant.com/jp>

「ものづくり」の可能性と世界を広げる 東芝機械のマザーマシン

クラス最速の早送りで、
より加工時間の短縮に貢献
ミーリング機能を追加して新登場

立旋盤 TUE-100(S)

コンパクト仕様で
設置スペースは最小限

テーブル形横中ぐりフライス盤
BTD-100.R12

グローバルな要求に応
える門形マシニングセ
ンタM-100Jシリーズ
金型加工機能
を強化して
新登場!

MPJ-2640M

東芝機械は **JIMTOF 2016** に出展します
11/17(木)～11/22(火)

東京ビッグサイト 東2ホール E2028

東芝機械株式会社

URL : <http://www.toshiba-machine.co.jp>

本社 〒410-8510 静岡県沼津市大岡2068-3
工作機械営業部 東京本店
TEL (03)3509-0271 FAX (03)3509-0335

東北支店	TEL(022)374-6111
中部支店	TEL(052)702-7730
関西支店	TEL(06)6341-6336
九州支店	TEL(092)441-4410
広島営業所	TEL(082)831-7530



▲「PJ812」外観イメージ



▲「Vertex55X III」外観イメージ

マザーマシンの新ジャンル

「Precision Profile Center」初公開へ!

JIMTOF2016
ワイド!
東3ホールE3015

■ Precision
Profile Cen
ter (高精度立形マ
シニングセンタ)
PJ812

■ Precision
Profile Cen
ter (高精度立形マ
シニングセンタ)
Vertex55X III

金型、試作部品、光学関連部品、航空宇宙関連部品、医療機器関連などの高精度加工をする。

工作機械4台は、いずれも新規開発機で、このうちPJ812とVertex55X IIIの2台は初公開となる。

* * *

三井精機工業（本社）
埼玉県川島町、奥田哲司社長）はJIMTOF2016で、高精度立形マシニングセンタ「PJ812」、5軸制御立形マシニングセンタ「Vertex55X III」、高精度ジグセッタ「HDX63」、横形マシニングセンタ「HPX63 II」、油潤滑式インバータコンプレッサ「ZV37AX-R」を出展する。

実現するため、静的精度はもちろん、動的精度を徹底して追求した。「Precision Profile Center」という新たなジャンルで、ジグボーラーの高精度位置決めと高品位形状加工を実現する究極のマザーマシンを開発した。主な特長は次の通り。

①熱変形を考慮した門形シンメトリーカラーニングセンタ

②新開発の主軸熱変造。門形シンメトリーカラーニングセンタ

③ボアルねじ軸心冷却。門形シンメトリーカラーニングセンタ

④新開発の主軸熱変位補正でZ軸の変位量は従来の約1/3に改善。

⑤主軸中心とZ軸駆動部の距離を最小化。Z軸剛性が従来機に比べ6倍以上に向上。

⑥省エネ回路の採用で非稼働時の電力90%削減。エネルギー削減率は、主な仕様は、△ストローケルX..800

⑦15インチLCDを装備した新操作盤。

⑧主軸静剛性が従来機に比べ6倍以上に向上。

⑨手掛ける、英国・アメリカのグループ子会社の日本法人（東京港区虎ノ門、

⑩エンジニアリング3D CADソリューション「VISI」などの開発販売を行っている。PartXplore2016最新版『R2』をリリース

⑪PartXplore2016最新版『R2』の操作性が確認できることから、評価版ダウンロードが自動ライセンス発行により試用可能となった。

⑫主な改善点は、①大規模アセンブリに対応②メッシュのインボート機能。

⑬主な改修点は、①高速表示・高精度測定②配布用クライアントビューワ作成。

三井精機工業

三井精機工業（本社）

埼玉県川島町、奥田哲司社長）

はJIMTOF2016で、高精度立形マシニングセンタ「PJ812」、5軸制御立形マシニングセンタ「Vertex55X III」、高精度ジグセッタ「HDX63」、横形マシニングセンタ「HPX63 II」、油潤滑式インバータコンプレッサ「ZV37AX-R」を出展する。

実現するため、静的精度を徹底して追求した。

「Precision Profile Center」という新たなジャンルで、ジグボーラーの高精度位置決めと高品位形状加工を実現する究極のマザーマシンを開発した。

主な特長は次の通り。

実現するため、静的精度を徹底して追求した。

た。

度はもちろん、動的精度を徹底して追求し

た。

「Precision Profile Center」という新たなジャンルで、ジグボーラーの高精度位置決めと高品位形状加工を実現する究極のマザーマシンを開発した。

主な特長は次の通り。

実現するため、静的精度を徹底して追求した。

度はもちろん、動的精度を徹底して追求し

た。

度ももちろん、動的精度を徹底して追求し

た。

「Precision Profile Center」という新たなジャンルで、ジグボーラーの高精度位置決めと高品位形状加工を実現する究極のマザーマシンを開発した。

主な特長は次の通り。

実現するため、静的精度を徹底して追求した。

度はもちろん、動的精度を徹底して追求し

た。

度ももちろん、動的精度を徹底して追求し

た。

「Precision Profile Center」という新たなジャンルで、ジグボーラーの高精度位置決めと高品位形状加工を実現する究極のマザーマシンを開発した。

主な特長は次の通り。

実現するため、静的精度を徹底して追求した。

度はもちろん、動的精度を徹底して追求し

た。

度ももちろん、動的精度を徹底して追求し

た。

「Precision Profile Center」という新たなジャンルで、ジグボーラーの高精度位置決めと高品位形状加工を実現する究極のマザーマシンを開発した。

主な特長は次の通り。

実現するため、静的精度を徹底して追求した。

度はもちろん、動的精度を徹底して追求し

た。

度ももちろん、動的精度を徹底して追求し

た。

「Precision Profile Center」という新たなジャンルで、ジグボーラーの高精度位置決めと高品位形状加工を実現する究極のマザーマシンを開発した。

主な特長は次の通り。

実現するため、静的精度を徹底して追求した。

度はもちろん、動的精度を徹底して追求し

た。



MITSUBISHI
MATERIALS



超硬エンドミル

MS plus エンドミルシリーズ

ニーズに応える性能をプラス
汎用エンドミルの進化は凄い。

三菱マテリアル株式会社 加工事業カンパニー

[営業本部 流通営業部] (03)5819-5251
[名古屋支店 流通営業課] (052)684-5536
[大阪支店 流通営業課] (06)6355-1051

●電話技術相談室（携帯電話からも通話可能です）

ヨイ工具
0120-34-4159
<http://carbide.mmc.co.jp/>



あなたの、
世界の、
総合工具工房
YOUR GLOBAL CRAFTSMAN STUDIO

JIMTOF
2016
西ホール
W-1046

JIMTOF2016に出展します。ご来場お待ちしております。

鋼旋削加工用インサートシリーズ

MC6015
MC6025 + FP/LP
MC6035 MP/RP

鋼加工での安定した幅広い加工領域は
コストダウンの即戦力!

● New arrived! 新製品セレクション ●

三菱マテリアル

超硬『MS plusエンドミルシリーズ』を拡大

三菱マテリアル 加工事業カンパニー（本社＝東京都千代田区大手町、鶴巻二三男カンパニープレジデント）は、超硬エンドミル『MS plus エンドミルシリーズ』にラジアス形状を追加し、販売を開始した。



一般鋼から50HRC程度までの高硬度鋼の金型材や部品加工の幅広い範囲で、安定した寿命を発揮するMS plusシリーズに、ステンレス鋼や炭素鋼などの部品加工に高能率加工を実現する4枚刃制振ラジアスエンドミル『MPMHVRB』をシリーズ追加し

た。

先に発売のスクエア形状の外径16mmと20mmを追加することで、シリーズの拡充を図った。

『MPMHVRB』の主な特長は、次の通り。

①「MS+（エムエスプラス）コートティング」を採用。炭素鋼から50HRC程度の高硬度鋼まで、幅広い被削材で優れた耐摩耗性を發揮。

②異なるねじれ角による不等リード形状により、びびり振動を抑制し、突出しの長い加工での安定した切削が可能。

③刃長と全長を従来品より長い設定としたことで高い汎用性を実現。

セコ・ツールズ

刃部交換式フライスカッタシリーズを追加

セコ・ツールズ（ジャパン本社＝東京都大田区南蒲田、松田剛一社長）は、刃部交換式フライスカッタのHighfeedシリーズにHighfeed 6を新たに追加した。

この新製品カッタは、鋼と鉄で最高の性能を発揮し、特に金型セグメントに最適。ステンレス鋼から耐熱超合金まで、各種難削材にも対応。フェースミル加工、溝加工、コンタリング加工、プランジング加工、ヘリカル補間加工などの高送り用途でも高い性能を発揮する。

大径カッタボディの採用で、軸方向で1.8mmの切込み深さを達成し、6枚の切れ刃を備えた両面チップを備え、比類ない切り屑排



出を実現。チップは低いリード角で取り付けられ、機械加工抵抗が工具スピンドル内で上方に向かっているため、工具への振動が低減され、長寿命と予測可能な性能を達成する。

外径50～160mmの13種のメートル仕様カッタと径2～4インチのインペリアル仕様カッタ9種を取り揃えており、さらに、標準仕様とクロスピッチ仕様のカッタボディを用意。チップは3種類の切削形状に利用できる。

三菱マテリアル

正面削りカッタ『FMAX』に小径サイズ追加

三菱マテリアル 加工事業カンパニーは、高能率仕上げ切削用正面削りカッタ『FMAX』に加工径Φ50mmとΦ63mmを追加し、販売を開始した。

高能率仕上げ切削用正面削りFMAXは、軽量化と高剛性を両立させ、従来品以上の多刃設計により、自動車部品などの加工の高能率化を実現できる正面削りカッタ。

このたび、加工径Φ50mmとΦ63mmの小径サイズを追加し、適応範囲が広がった。主な特長は次の通り。

①インサートのすくい面上に設けたボディプロテクタと切れ刃に向かうクーラント効果により、理

想的な切りくずを生成し、カッタボディへの擦過損傷を抑制。



②アルミニウム合金と特殊スチール合金の組み合わせにより、カッタボディの軽量化と高剛性を両立させ、ダブルテイル拘束（逆テープ溝形状）構造とすることで、高速回転時のインサートの飛び出しを防止。

③インサートの振れ精度調整機能により、複数回の再研磨に対応した調整量を確保し、高精度なセッティングを容易に行うことが可能。

三菱マテリアル

ダイヤコート『DFエンドミルシリーズ』拡大

三菱マテリアル 加工事業カンパニーは、グラファイト加工用ダイヤモンドコーティングエンドミル『DFエンドミルシリーズ』に仕上げ加工用エンドミルを追加し、販売を開始した。

天然ダイヤモンドに匹敵する結晶成分を有した、高結晶性ダイヤモンドコーティングによりDFエンドミルシリーズは、グラファイト・ジルコニア・硬質複合樹脂などの加工において高い耐摩耗性を実現した製品。

このたび、ボールエンドミルの仕上げ加工用として『DF2XLBF』

を追加することで、シリーズの拡充を図った。

グラファイト加工用ダイヤモンドコーティングエンドミル『DF2XLBF』の主な特長は、次の通り。

①天然ダイヤモンドに匹敵する結晶成分を有し、グラファイト加工で高い耐摩耗性を実現。

②仕上げ加工に最適化した先端形状により切れ味が良く、良好な仕上げ面を実現。

③ボール形状はシームレス刃形により、外周切れ刃まで使用する壁面加工でも、良好な仕上げ面を実現。

0.3R～1.5R（外径0.6mm～3mm）8型番。

New Arrived!!

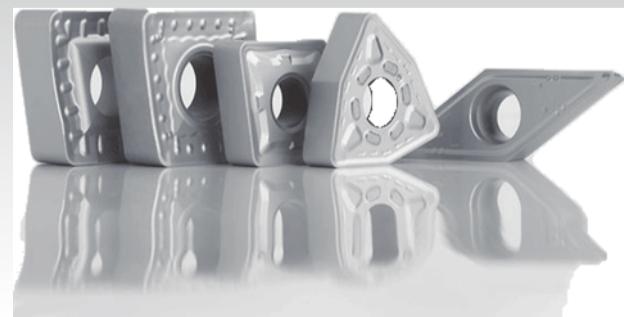
鋳鉄旋削用 デュラトミック TK チップ材種

TK1501 TK0501

韌性と耐摩耗性が一段と向上

工具の消耗が少なく、刃先あたりの部品処理数も増加

SECO



第6回 UT 私だけのスカウティングレポート

昨年創立30周年を迎えた日本アイ・ティ・エフ（本社＝京都市南区久世殿城町）は、住友電気工業のコーティング技術と日新電機のイオン・プラズマ技術・コーティング装置技術を融合し設立され、各種セラミックコーティングの受託加工、なかでも DLCにおいて、高いシェアを誇る。

2010年12月、芝原和人社長は就任直後に開かれたコーティングセミナーのあいさつで、開口一番、「人を大切にしていきたい」と述べたことからも、「人材育成」に対する思い入れの強さが伺える。

その思いはいま、「アイガヤ」実行計画として実践、ステップアップ中であり、「目指す会社、人材」に向け「自走」しつつある。



日本アイ・ティ・エフ 芝原和人社長

**人材育成に
「気付きと成長の場」
を提供**

――「人を大切にしてい
きたい」の真意

夫力の100%

い、やる気を

自走しつつある 『アイガヤ』実行計画とは

「でも、もうすでに1・きと喜びを持って働ける
4倍の力を出しているこ
会社」「お客様に喜ばれ
い。
ことになる。各人が持つて
る商品、サービスを提供
して社会に貢献する会
社」：そんな会社づくり
こそが、高い当事者意
志でほしとの思いから

物になつてほしいか、どしこういう研修を受ける
んな研修にするか、プロたとしても、思い描く
グラムなどを検討してきました。「こんな人」には、な
なかなれないのが現実で

またBグループは、「社員ひとりひとりがいきいきと活躍し、挑戦を大事に、オシリーワンの技術で儲ける会社」、夢

るためには、コミュニケーションを深めていけば良いのではないか、ということです。

部品加工で求められる「信頼性」を追及—

MAKINO

部品加工で求められる「信頼性」を追及—

〈対象ワーク例〉



キャッシング



ブレーキキャリパー

牧野フライス製作所

UT**UT**

▶久世工場・小野木雅也次長(左)、総務課・赤坂美華チーフとともに



人事 ア・ラ・カルト 機構改革

役員 原素開発部長 ▷ 小尾孝宏 北米工場
(昇格) 入野成弘 実験
部長 (要素開発部 びび
り振動研究グループ長)
△ (昇格) 中務陽介 S
COPE統括部長 (開発
統合推進室グループ長)
△ (昇格) 清水啓太郎
人材開発部長 (人事部
材教育グループ長) ▷
(昇格) 東清春 人事部
長 (人事部採用グループ
長) ▷
ユニット開発部長 (執行
長) ▷
ユニット開発部長 (執行
長) ▷
人事異動 (カッコ内
は旧職/敬称略)
(9月1日付)
△ 中南成光 執行役員
長 (人事部採用グループ
長) ▷
名称変更

DMG 森精機
人事異動
機構改革

WAKO

生産性向上への必須アイテム
ドリル・リーマ・カッター・DIA・バニシング
製造工程の短縮化に寄与

和光技研工業株式会社
〒448-0013 愛知県刈谷市恩田町4丁目8番2
TEL.0566-21-5233 FAX.0566-21-6537
E-mail : t.ito@wakogiken.co.jp
http://www.wakogiken.co.jp

はなく…
芝原 これももじつてお
り、ITFの「I」と「愛」
を重ねています。「ワイガ
ヤ」はホンダ殿が実施してい
るコミュニケーション方法
ですね。

今までやつたことがな
い、これは面白いとなり、そ
んなコミュニケーションの場
をつくると、今まで考え
ることもないようなことも考
られる、そういう機会も持て
ます。

よく聞く「ワイガヤ」で
芝原 2014年11月から
始めており、京都の梅津と久
世、群馬の前橋、各工場それ
ぞれで、さまざまな部署から
集まり、自己紹介の際には5
年後の自分、困っている事、
上手くいっている事をカテゴ
リーとし、糊付き付箋で貼り
出し、いろいろな意見を公開
します。上手くいっている事も、
少なからず出できます。

困っている事では、人の
事、仕事の事、ストレスの事
などいろいろ出てきま
す。上手くいっている事も、
少なからず出できます。

組織力を向上さ
せん。個々の気持ち
を前に向ける場を創
造して、コミュニケーション
の強化を図
れるため、イコバを
基とし、「明日元気
になる」=「アイガ
ヤ」とのプロジェクト
名で推進する提案
となりました。

各拠点で実施
はなれば、そうではない。
芝原 ことから取り組んでいく
のが実情です。

—各拠点で実施
はなれば、そうではない。
芝原 ことから取り組んでいく
のが実情です。

—現状でのステップ段階は
はなれば、そうではない。
芝原 いまはステップ10の
ことから取り組んでいく
のが実情です。

—目標はファシリテー
ターカー15名体制
はなれば、そうではない。
芝原 実際、ファシリテー
ターカーたちが、コミュニケーション
の強化から組織力を向上
させること目的でしたが、
それが実現できました。

—現状でのステップ段階は
はなれば、そうではない。
芝原 いまはステップ10の
ことから取り組んでいく
のが実情です。

—現状でのステップ段階は
はなれば、そうではない。
芝原 いまはステップ10の
ことから取り組んでいく
のが実情です。

感想では、「他部署の人
がどういった事を考
えているのか?」か
ら、互いに相手のことを理解
したり、組織力を向上さ
せん。個々の気持ち
を前に向ける場を創
造して、コミュニケーション
の強化を図
れるため、イコバを
基とし、「明日元気
になる」=「アイガ
ヤ」とのプロジェクト
名で推進する提案
となりました。

—参加規模や感想について
中身は
芝原 ファシリテーター
(人間関係トレーニングの促
進者)が自己紹介をさせ、職
場でうまくいっている事、困
っている事を5つずつ出し合
ったりします。これにより、
組織調性が増し、信頼関係が
向上する。その結果、皆のや
うな事がアップし、業績が向上
する。

—参加規模や感想について
中身は
芝原 最終的には約1年で
100名くらいの参加です
(ITFの従業員数は200
名)。

感想では、「他部署の人
の『個人』の話が聞けて良か
った」「もっと活発化してほ
う」「話せる機会をもつと
つくるべきだ」等々と、總じ
て好評を得ています。まあ、
斐、喜びも薄くなつてくる：

—現状でのステップ段階は
はなれば、そうではない。
芝原 いまはステップ10の
ことから取り組んでいく
のが実情です。

—目標はファシリテー
ターカー15名体制
はなれば、そうではない。
芝原 実際、ファシリテー
ターカーたちが、コミュニケーション
の強化から組織力を向上
させること目的でしたが、
それが実現できました。

—現状でのステップ段階は
はなれば、そうではない。
芝原 いまはステップ10の
ことから取り組んでいく
のが実情です。

—現状でのステップ段階は
はなれば、そうではない。
芝原 いまはステップ10の
ことから取り組んでいく
のが実情です。

**産業・工業・機械
基板用硝子**

耐熱用硝子
電子用硝子
石英硝子
光学研磨硝子
バイレックス
バイコール

平岡特殊硝子製作株式会社
〒550-0013 大阪市西区新町4-7-8
TEL. 06-6531-2505 FAX. 06-6538-2225

New Arrived !!

高精度を極める 低脈動仕様

MX Master Grade 新登場

- 軌道面に特殊な加工を施すことで走行時の微小な振れを抑制し、標準の超ロングユニットに対して脈動を約50%軽減。
- 低脈動だから、高精度で高品位な加工が要求される超精密加工機の軸案内に最適。
- 超ロングユニットだから、機械装置の負荷容量向上と剛性向上に大きく貢献。

日本トムソン

また、この実践により、
「人材育成」はできません。
そのためには、1年目はファ
シリテーターのもと、グル
ープでの「アイガヤ」に取り組
む。2年目は各部門での経験
を1週間も経てば、やり甲
斐、喜びも薄くなつてくる：

—現状でのステップ段階は
はなれば、そうではない。
芝原 いまはステップ10の
ことから取り組んでいく
のが実情です。

—現状でのステップ段階は
はなれば、そうではない。
芝原 いまはステップ10の
ことから取り組んでいく
のが実情です。

—現状でのステップ段階は
はなれば、そうではない。
芝原 いまはステップ10の
ことから取り組んでいく
のが実情です。

● New arrived! 新製品セレクション ●

タンガロイ

ブレーカ付きM級ねじ切りインサートを拡充



タンガロイ
(本社=福島県いわき市好間工業団地、木下聰社長)は、従来から高い評価を得ている『TungThread シリーズ』にブレーカ付き M 級ねじ切りインサートを拡充し、販売を開始した。

拡充アイテムは、ISO メートル外径ねじ加工のピッチ 3.5mm と 4mm 用、DIN405 丸ねじ加工用およびさらい刃がなくピッチ 3.5 ~ 5mm (7 ~ 5TPI) の 60 度ねじに対応可能な内外径用。

主な特長は、次のとおり。

①インサート上面の 3 次元ブレーカは、従来の研削級ねじ切りイ

ンサートで問題となりやすい、工具や加工物への切りくずの巻き付を改善できる。この改善効果により、切りくず除去のための機械停止時間を削減し、生産性の向上に貢献する。

②プレス品仕様の拡充アイテムは、従来の研削級ねじ切りインサートよりも最大で 40% 安価な標準価格設定が可能となった。

③既存のタンガロイ製ホルダに装着可能なので、インサートを交換するだけで工具費削減を実現できる。

全アイテム 7 形番。初年度に 1,200 万円 / 年間の販売を見込む。

牧野フライス製作所

金型加工に特化した5軸MC『D200Z』を開発



牧野フライス製作所 (本社=東京都目黒区中根、井上真一社長) は、金型加工に特化した 5 軸制御マシニングセンタ『D200Z』を開発、ラインアップした。

【同時 5 軸加工を可能とする技術】△重心変動の少ないテーブル構造△回転軸の動作に遅れることなく追従できる軽量化された移動体ユニット△同時 5 軸動作を最適化するモーションコントロール△機械の静的精度を正しく造り込む製造技術。

【信頼性】△頑強な新規開発 30,000 回転主軸 (軸芯冷却) △環境温度変化に頑強なブリッジ構造

コラム△ぶつからない主軸 (コリジョンセーフガード)。

【省スペース】当社 (V33i-5XB) 比約 30% 減のフロアスペース。

【自動化対応】拡張可能な大容量工具マガジン、ロボットシャッタ、ロボット I/F。

このように、これまでの 5 軸機における金型加工の問題点を改善するべく、3 軸機と同等以上の加工面品位を同時 5 軸加工で追求するマシニングセンタである D200Z は、「信頼性」を高める機能を採用した。

対象ワークは、超硬ベベルギヤ、ダイカスト金型、家電金型等。

日本トムソン

カムフォロアシリーズに新サイズを追加

付位置を限定せず、に使用することができる。今



日本トムソン (本社=東京都港区高輪、宮地茂樹社長) は、スタッダード両端部六角穴付きカムフォロアシリーズに大きさ 22、26 を追加し、販売を開始した。

カムフォロアは、厚肉の外輪に針状ころを組み込んだスタッダード付きの軸受で、外輪回転用に設計された摩擦係数が小さく回転性能に優れた軸受。各種カム機構のフォロア軸受や直線運動用のガイドローラとして高い剛性と精度を持ち、工作機械、産業用ロボット、電子部品および OA 機器など、幅広い用途で使用されている。

スタッダード両端部六角穴付きカムフォロアは、スタッダード両端部に六角穴が付いている構造のため、取

回、電子部品 OA 機器などへの需要に対する小形・軽量化への要望に応え、サイズバリエーションを拡充した。

CFKR はスタッダード両端部に六角穴が設けられており、どちら側からでも六角棒スパナを使用して、取付が可能。工作機械、産業用ロボット、電子部品、OA 機器などの各種カム機構のフォロア軸受や直線運動用のガイドローラとして需要を見込む。

日本トムソン

コスパに優れるクロスローラベアリング新登場

日本トムソンは、IKO クロスローラベアリングシリーズに『高剛性形クロスローラベアリング V (CRBHV)』、『高剛性取付穴付きクロスローラベアリング V (CRBFV)』を追加し、販売を開始した。

クロスローラベアリングは、内輪と外輪の間にころを直交させて配列した、コンパクトな構造の軸受。ころの転がり面は線接触のため、軸受荷重による弾性変位はごくわずかで、しかもラジアル荷重、アキシャル荷重及びモーメントなどの複雑な荷重を同時に受けることができる。

コンパクトかつ高い剛性と回転精度を持つクロスローラベアリングは産業ロボット、工作機械及び医療機器などの旋回部に広く使用されている。

新登場の CRBHV・CRBFV は専用の製造拠点を設けるなど、従来品である CRBH・CRBF と比べ、短納期および低コストを実現したコストパフォーマンスに優れるクロスローラベアリングとなる。

9 月 1 日より一部の形番 (CRBHV3010 ~ 11020、CRBFV3515 ~ 5515) の販売を開始しており、その他の形番については、2016 年 12 月より、順次生産の予定。

New Arrived !!

Tungaloy

タンガロイ

高精度仕上げ加工用刃先交換式エンドミル
アイテム拡充
『Ball Finish Nose』

- 金型および航空機部品の加工に最適
- 新クランプ機構により、高精度な着座安定性と高剛性なクランプが可能
- インサートにクーラント供給溝を設けた新クーラント供給機構により、優れた切りくず排出性と長寿命加工が可能
- ホルダは鋼シャンク、超硬シャンクおよびモジュラータイプを標準設定



MONTHLY ポックス席

難加工技術展&表面改質展に1万6千人来場

研究者など専門家の来場が増える

9月7～9日、昨年に続き横浜では2回目となる、「難加工技術展」および「表面改質展」2016がパシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい）で開催された。

8日には10月31日～11月2日に開催される「新価値創造展2016」の前哨として、「新価値創造フォーラム」（写真）も設けられるなど、3日間で前回を上回る16,235人が来場した。

表面改質展では、ヤマシタワックス（本社＝兵庫県尼崎市、山下健治社長）が開発・製造する異形状・短時間ラッピング装置『エアロラップ』の出展を、販社である日本スピードショア（産機営業部本部＝大阪市北区）が不变的に続



けている。

同社の営業担当者によれば、「研究・開発など専門家の来場者が増えている。航空機関連の仕事が多いという接着剤の研究者が訪れ、異種材の接合では表面は粗目が良いのか？円滑が良いのか？といった、かなり専門的な質問も少なくない」と概観。

また、「複数のセミナーが聴講できる点も、大きな魅力」と続けた。

三菱電機「暮らしと設備の総合展」各地で開催

工場向けシステムは「監視から分析」へ

三菱電機は、8月24～25日の東京会場（東京ビッグサイト）から、9月14～15日の名古屋会場（ポートメッセなごや）にかけ、今年度の新製品を中心に『2016暮らしと設備の総合展』を各地で開催した。

大阪開催は、9月7～8日にインテックス大阪（大阪市住之江区南港）を会場に行われ、「ネット・ゼロ・エネルギー社会に向けた省エネ&快適提案」をテーマに、業務用から家庭用までさまざまな業

態・シーン別に、最新製品の実機デモを交えながら、各製品のメリット等が紹介された。

このうちBtoB製品では、工場のエネルギーマネジメントシステムが展示された。

省エネ法により、工場では今後ますます省エネ対策が求められるなか、自動車・機械工場に向けたオイルミスト対策メンテナンス、見える化対策など、トータルソリューションを提案。

また、製造業の監視制御とデータ収集に実績の「SA1」システムでは、「監視から分析へ」が強調された。

なお同展は以降、10月に仙台、来年3月に福岡を予定する。

『国際フロンティア産業メッセ』3万人来場

神戸で示した生駒（奈良）の鏡面加工技術

兵庫・西脇市に工場のある、はしご・脚立の独創的なメーカー・長谷川工業などがクロストークに参加した「デザイン活用セミナー」が人気を集めた。

そんななか、グループ出展では、奈良県「生駒市／生駒商工会議所」が初出展した。

ブースでは、「超仕上げ磨きに挑み続けるエキスパート集団」を標榜するオーケーディーなど、5社の製造業が出展した。

オーケーディーの岡田博之社長は、「来春～夏までに国内半導体メーカーの海外向け需要が、2倍とまではいかなくとも1.6～1.7倍には伸びる。それに備えている」と、神戸で鏡面加工技術をPRした。



9月8～9日、神戸国際展示場（神戸市中央区ポートアイランド）にて、『国際フロンティア産業メッセ2016』が開催され、昨年度を上回る29,875人が来場した。

481社・団体、540小間が出展し、過去最大の出展規模となった今回は、「ものづくり×デザインのチカラが広がる2日間」として、「デザインのチカラ展」を内包した。

「デザイン都市・神戸」ブースや、

『関西スマートエネルギーWeek』が規模拡大

1万8千人が来場、小型風力発電などに注目



9月7～9日の3日間、インテックス大阪（大阪市住之江区南港）にて、『関西スマートエネルギーWeek2016』が開催された。

4回目となる今回は、これまでの太陽電池、太陽光発電システム施工、二次電池、スマートグリッド、電力自由化の5テーマに、水素・燃料電池展、バイオマス発電展が新たに加わった。

このように、さらに規模を拡大した西日本最大の省エネ・創エネ

・蓄エネ関連の展示には、3日間で18,098人が来場した。

展示会のネーミング同様にスマートエネルギー事業部を持ち、太陽光発電パネル、電架、蓄電池などの販売・施工を手掛けるテンフィールズファクトリー（京都・相楽郡精華町）は、小型風力発電機「風JIN」（写真）を出展した。

ダリウス型とサボニウス型の2種類のブレードを組み合わせることで、風の無駄を最小限に減らし、高い発電効率を可能にした「風JIN」は、静音でデザイン性もあり、工場の屋根にも設置が可能。

また、全高14mのため建築許可申請の必要が不要なことからも、注目を集めました。

New Arrived !!

『TNC200』
CNC円テーブル

YUKIWA

ユキワ精工



- ◆抜群の防水力
- ◆薄型サイドテーブルとセットで、さらにスペースを有効に
- ◆世界最高クラスのコンパクト設計



▲TNC200とSTT160の
小型マシンへの搭載例

薄型のCNC円テーブル
機械のスペースを
最大限に活かす

【日程・開催時間】
10月13日(木)～15日
(土)／9時30分～16時30分【会場】諏訪湖
イベントホール(長野県諏訪市小和田南)

■【会場】東京ビッグサイト（東京都江東区有明）
■【日程】開催時間
アイン九州 2016年10月12日（水）～14日（金）／10時～17時。

■ 第11回 「けいはんな
ビジネスマッチ」

空宇宙展』（JA20）森雅彦氏。

『東京』
【日程／開催時間】
10月12日（水）～15日
（土）／12日～12時～
17時30分、13日～15時
日～9時30分～17時30分
分（トレードデー）12日
精華台）。

『京都』
【日程／開催時間】
10月13日（木）／10時～17時
【会場】けいはんな
プラザ（京都府相楽郡

これに行ってみ！
2016年10月
～11月

イベント

The image is a vertical advertisement for ANCA's TX7 LINEAR machine tool. At the top left, it says "JIMTOF 2016" with a red gear icon. Below that, the text "2016年11月17日～11月22日" and "東2ホールE2011". The main title "The best got" is in large red letters. Below it, "TX7" is partially visible. The text "ANCA社のTX7 LINEARが新登場" is in bold black. To the right, there is descriptive text about the machine's features: "X,Y,Z軸のリニアモード、ANCA社オリジナルのNEWユーザーインターフェース、容易なセットアップを実現するANCA社開発の使い易い操作パネル" followed by "Enhanced Accur". The bottom part shows a close-up of the machine's silver and black exterior with the "TX7 LINEAR" logo.

ANCA®

The best just got better!

ANCA社 工具研削盤

ANCA社のTX7 LINEARが新登場！高精度＆高剛性マシーン！

X,Y,Z軸のリニアモーター搭載：低摩耗性を実現
ANCA社オリジナルCNCとサーボドライブシステム：高速及び高制御
NEWユーザー controールパネル搭載：使いやすいタッチパネル
容易なセットアップを実現
ANCA社開発の使いやすいソフトウェア搭載

Enhanced Accuracy • Upgraded Technology



總代理店
株式会社シー・ケービー

<http://www.ckb.co.jp> info@ckb.co.jp

UTユーザー通信

平成 28 年 10 月 5 日發行 (第 177 号) 每日 5 日發行 年間購読料 6,000 円

発行所 株式会社ユーザー通信社 発行人 植村和人 (職業紹介責任者 番号 001-140206131-06734)
〒550-0013 大阪市西区新町1-2-13 新町ビル TEL 06-6535-3250 FAX06-6535-3251

E-mail user@ut-net.jp http://ut-net.jp

